

～就任のご挨拶～


 もり た ゆう すけ
森田 祐輔 常務

早いもので合併から2年半、香美地区では特に営農・経済事業の機能強化が最重要課題との認識のもと、拠点整備や各種支援事業を進めて参りました。

そうした中、支所別座談会や運営委員会他より、「合併メリットが感じられない、何のために一つになったのか」との声を頂いています。

新型コロナウイルスの感染拡大や急速なデジタル化の進展による価値観や社会全般の変化、JAを取り巻く事業環境の変化を踏まえた様々なご意見と受け止めており、多様化するニーズにお応えするべく、一層の改革の必要性を痛感しています。

そうした環境変化の中、本年度からの3ヶ年計画においては、農業関連事業の収支改善や生活事業の見直しに取り組んでいく事としています。組合員・地域の皆様にはご負担やご不便をかけることになり、誠に心苦しい限りではございますが、先々の持続可能な経営基盤の確立に向け、ご理解とご協力を賜りたいと存じます。

他方、私ども香美地区常勤理事は最後の3年間となり、職員への橋渡しの期間となります。改革の一方で、今一度JAの原点に立ち返り、JAをよりどころとした協同組合運動を活発に実践していかなくてはならないと考えています。地区の特色を存分に活かした、内外にとって魅力あるJA高知県づくりに引き続き尽力致しますので、皆様には一層のご参画・お力添えをお願い申し上げます。


 くず ね まなぶ
葛根 学 常務

令和4年度 高知県立農業大学校 学生募集

未来につなぐ新たな農業の担い手を育む

農業技術や経営についての実践的な研修教育を行い、地域の農業振興に貢献することができる優れた農業の担い手及び指導者の育成を目標としています。



■学科・募集定員

○卒業生には専門士（農業専門課程）の称号が付与されます。

園芸学科	定員	畜産学科	定員
野菜・花き・果樹・6次産業化などについての専門的研修教育	45人	畜産・6次産業化などについての専門的研修教育	5人

■出願期間・試験日

	A 推薦募集	B 一般募集	C 社会人募集
選考方法	①小論文 ②面接試験	①筆記試験 ②面接試験	①小論文 ②面接試験
出願期間	令和3年8月25日（水） ～9月9日（木）	【前期】令和3年11月1日（月）～11月16日（火） 【後期】令和4年1月25日（火）～2月15日（火）	
試験日	令和3年9月24日（金）	【前期】令和3年11月26日（金） 【後期】令和4年3月2日（水）	

※本校についての詳しい内容はホームページをご覧ください。オープンキャンパスも開催します。

お問合せ先 高知県立農業大学校 吾川郡いの町波川234番地 TEL:088-892-3000



地区担当者より



※写真は全て生後3ヶ月の時のものです

本当に子犬？ と思うほどお利口さん 小松 はるくん(現在7ヶ月)

近寄るとしっぽを振ってお出迎えをしてくれたはるくん。取材当時は生後3ヶ月だったのですが、とっても大人しくってお利口さんなんです！小松さんは「子犬らしからぬ落ち着き」と表現してくれたのですが、まさにその通り！取材中、私と小松さんが話していると、じっとお座りしたり、一人遊びをしたりして待ってくれます！また、話しかけると首をかしげながらじっと見つめて聞いてくれます！実は、はるくんのお母さんがセラピー犬だそうで、もしかしたら子犬らしからぬ落ち着きはお母さん譲りなのかもしれません。

美香地区

から こんにちわ
気になる人
今月の

野市支所管内より



結果で恩返しをしたいと奮闘中 田原 遥さん(17)

現在、高知工業高等学校の空手部に所属し、副キャプテンを務めています。4歳から空手を始め、最初は通うのが嫌だったと言いますが、現在では生活の一部になっていて、「部活が楽しい！」と話します。県大会では団体組手・個人組手で優勝、個人形で準優勝の成績を収め、今月の9日～12日に開催されるインターハイにその3種目で出場します！「辛い時期もあったけど、周りの支えのおかげで乗り越えられた。応援してくれる家族や先生方、一緒に頑張る仲間のためにも結果で恩返ししたい」としっかりした目標も話してくれました！また、10月にある国体にも出場が決まりました！今後の活躍にますます期待が高まります！

楽しみながらしっかりプレー☆

こちらは、10年以上前からずっと物部グラウンドでグランドゴルフをしている皆さんです。毎週月・水・土曜日の9時から11時までプレーしています！人数が7人と少ないため、いつも2時間で8ホールを4周するのだとか！途中、私も一緒にプレーさせて頂きましたが、案外体力がいるんです！特に夏の厳しい暑さは体にこたえます。でも、皆さんと一緒にお喋りしながらプレーすると、楽しくってそんなことは一切感じませんでした！ちなみに、現在メンバー募集中だそうです。ワイワイ楽しくプレーしたい！という方は、ぜひグラウンドを訪れてみて下さいね。

物部支所管内より



赤岡支所管内より



今まで培ってきたものを活かして！ 百田 年真さん(41)

炭火焼 土佐 香宗我部でこだわりいっぱいの串焼きを提供している百田さん。地産地消に努め、朝びきの国産鶏を使用し、こじゃんと旨い醤油ダレと味噌ダレを絡めます！炭は土佐備長炭を使い、高温で旨味をギュッと！皮はパリッと仕上げます。なので、冷めても美味しいんです！また、百田さんはご縁あって現在は香南ケーブルTVの、知っているようで知らない香南市の町の情報を伝える「とし君のわらしべ散歩」に出演。今年で3年目になります！その他にも赤岡のイベントの実行委員長を務めるなど、香南市・赤岡町の魅力を発信しています！

5 夜須支所管内 夜須のエメラルドメロン テレビで生中継



念入りにリハーサルする様子

「夜須のエメラルドメロン」が6月18日、RKCの「eye+スーパ」の生中継で紹介されました。高橋生アナウンサーが実際に現場を訪れ、部会長の宮崎誠二さんが栽培方法のこだわりや美味しいメロンの見分け方を説明しました。

また、メロンを使った絶品料理も披露。贅沢にもメロンを1玉使ったケーキや、メロンの土佐巻き、メロンカレーなど計5品を紹介しました。メロン部会夜須支部は、今後もメディア等を活用し、「夜須のエメラルドメロン」の更なる知名度の向上や販売促進に努めていきます。

3 野市支所管内 各支所で座談会開催



座談会の様子

6月7日から11日にかけて、各支所で座談会が開催されました。会では、第3期（令和2年度）の事業報告、そして第4期（令和3年度）の事業計画について、またJA高知県3か年計画や（株）いほく未来への経営支援についてなど、第3期通常総代会への提出議案について説明。その後の質疑応答では、営農指導事業をはじめ、各事業の取り組みについて、また支所等の再編計画に関し数多くの貴重な意見や提案が出されました。今回の座談会には、全体で123人の組合員が出席しました。

6 夜須支所管内 夜須幼稚園児 サツマイモ定植



真剣な眼差しで土を掘る園児

青壮年部夜須支部は5月31日、夜須幼稚園児33人を対象に、サツマイモの定植体験を実施しました。部員は「穴を掘って苗を植えた後は上から土をたっぷり被せ、水を少しだけかける」と指導。園児は小さな手で懸命に土を掘り、部員の力を借りながら110本の苗を定植。「大きくなあれ」と水をかけました。サツマイモは、園児と共に11月頃に収穫予定。夜須幼稚園では、収穫した芋を使って、ふかし芋にしたり、スライスしてホットプレートで焼き手にしたりと、食育体験を計画しています。

4 野市支所管内 毎年恒例の田植え



印に合わせて間隔をあけて植える児童ら

青壮年部と女性部の野市支部は6月11日、野市小学校4年生、97人を対象に田植えの授業を行いました。青壮年部員の「植える量は3本ほど。ロープの印のあるところに植えます」との説明後、児童は部員らをまねてもち米の苗を植え付けました。3分の1ほど手植えした後、青壮年部員が田植え機を使って植える様子を見学。児童は「すごい！田植え機を使ったらすぐに植え終わるね」と興味津々で観察しました。

今後、10月には稲刈りを、11月に餅つきを行う予定です。

Monthly Topics できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



「この中から一つ取ってね」と説明する支部長

1 土佐山田支所管内

女性部と生産部会が協力

女性部土佐山田支部は6月17日、高知工科大学の香美キャンパスで学生食料支援を行いました。

同支部は、県や他支部の行った学生食料支援を知り「自分たちも学生の力になりたい」と、支援を計画。今回は米100kg（高知県産）や、レトルトカレー400袋、インスタントラーメンなど、6種類ほどを約200人分準備しました。

また、この活動に賛同した当地区の園芸部ニラ部会とやっ

こねぎ部会が、ニラ200束、やっこねぎ210束に合わせ、学生が活用しやすいよう、レシビ冊子も添え協力。

配布が始まると、会場にはたちまち長蛇の列ができ、学生は「久しぶりにニラが食べられる。本当にありがたい」などと話し、感謝の笑顔が広がる場面も。宮地テル子支部長は「生産部会や女性部の協力があつたから、たくさんのお食料品を用意できた。学生が喜んでくれてよかった」と話しました。



シシトウを手に笑顔を浮かべる児童

2 野市支所管内

小学生・シシトウ収穫体験

赤岡小学校と吉川小学校の3年生の児童は6月21日、シシトウ部会の生産者、水田昌一さんのほ場でシシトウの収穫体験を行いました。

まず初めに、指導員が「枝が折れるので、収穫する際は強く引っ張らないでね」と注意点を説明。

その後、児童は袋を手し、次々とシシトウをとっていきます。時折「この実は食べられますか」「赤い実も取っていいですか」などと質問し、収穫する実をじっくりと観察。中には生のシシトウを試食する児童もいました。

袋いっぱい収穫した後は、野市集出荷場へ移動。作業員が手作業でパック詰めする様子を見学しました。その他にも、ニラや土佐紅の出荷までの流れを学習。最後にニラを一時保管する予冷庫に入り、出荷するまでの間、作物の鮮度を保つ方法も学びました。

児童は「収穫したてのシシトウを食べたらみずみずしくて美味しかった」と笑顔を見せました。収穫したシシトウは、学校給食にも使用されます。

みかん

カメムシ

《発生ポイント》

被害が発生する時期は年により一定せず、8月中旬～11月上旬にみられます。夜行性であり、主として夜間に果樹園に飛来して吸汁活動を行うので、昼間園内にわずかも見つかれば、園内の発生密度がかなり高い可能性がありま。被害の発生は地域差が大きく、また同一ほ場でも樹により発生に差があります。一般的な傾向として山間、山麓地帯で、周辺にカメムシの主たる餌植物であるヒノキやスギが栽植されているミカン園では発生が多く、とくにヒノキやスギと隣接している樹で被害が多いです。

《防除方法とポイント》

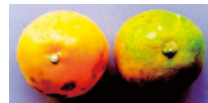
果樹園への飛来を早めに見出し、飛来の初期に防除すること。

カメムシは果樹園外から長期間にわたって飛来するので、多発生の場合はできるだけ園周辺の餌植物を含めた広域集団一斉防除を行い、地域全体の発生密度を低下させることが大切です。

8月中旬頃より、特に台風通過後は多発傾向にあるので、速やかに対象薬剤テルスターフ口アブル5000倍・収穫前日・使用回数3回目まで、もしくはスタークル顆粒水溶液2000倍・収穫前日まで・使用回数3回まで）を防除しましょう。



ツヤアオカメムシ



被害果実



ひどく落果した早生温州
これから防除するのでは手遅れ。
特有の臭気を出す。

褐色腐敗病

《発生とその被害》

果実にだけ発生するもので、いったん発生すると急激に広がり、どんな落果して、ときには収穫皆無となる大変被害が激しい病気です。温州ミカンでは、8月中旬ごろから発生が見られます。

地面に接した果実、地面に近い下枝の果実、また通風の悪い樹冠内の果実にまず発生が見られます。水田転換園・排水不良園は、条件的に発病しやすい傾向があります。また、台風の通過・集中豪雨・長雨のあとには、常発地であっても発生が多くなります。

《診断ポイントと防除方法》

褐色腐敗病菌は、疫病菌の一種で土壌中に生息し、菌の増殖、感染には降雨などの水が必要とします。雨のしぶきなどでは水が上って樹上の果実に侵入するため、台風などの降雨後は発生初期の早期散布（レーバスフロアブル2000倍・収穫前日まで・使用回数3回まで）に努めましょう。発病がすすんでからの薬剤散布はほとんど効果がありません。早期発見に努め、予防散布をすることが大切です。また、出荷したダンボール内の果実でも多発・発病することがあるため、園内で多発発病果が確認される場合は、予措の期間を長くし、家庭選別を慎重に行なった後出荷しましょう。

水晶文旦

～収穫前後の管理と
病害虫防除について～

《収穫前後の管理》

8月に入り、いよいよ収穫時期が近付いてきています。節水管理を継続し、果実糖度を上昇させる最終仕上げを行っていく時期です。

ただし、節水の程度は、果実がやや軟らかくなる程度としましょう。

過度の節水は果実の肥大を悪くするとともに、樹勢の低下やにせ黄斑病などの発生の原因になりますので、果実と樹の様子を観察して適度な節水を行いまししょう。

また、収穫前のミカンハダニの発生には十分留意するとともに、貯蔵病害の防除を行っていくようにしてください。

《病害虫防除》

・ミカンハダニ

ミカンハダニの卵から成虫までの成長期間は、温度によって左右されます。気温が高い時期は成長が早く、孵化から産卵までの日数は20℃条件下では約14日間、25℃条件下では約9日間です。

主な被害としては、葉のカスリ・萎縮に加え、果実も吸汁しカスリが出て、商品価値がなくなってしまうます。ほ場内での発生が確認された場合、ダニオーテフロアブル、ダニゲツターフロアブル、メビウスフロアブル等（上記薬剤はいずれも2000倍希

釈の殺ダニ系薬剤を散布し防除の徹底を行いまししょう。

・貯蔵病害

貯蔵病害は、収穫後のコンテナ内や、出荷後化粧箱の中で腐敗が起る病害で、主に青かび病、緑かび病、黒腐病などが挙げられます。

発生すると市場や消費者からの評価が下がり、産地全体に影響してくる病害です。必ず収穫前に防除を行い、発生防止に努めまじしょう。

青かび病の例を参考に挙げますと、病原菌は土壌中で越冬し、秋ごろから胞子が空中に飛散しはじめます。胞子は収穫果の表面に付着し、収穫時や運搬中にできた果実の傷から侵入し発病します。青かび病菌の発育適温は27℃、最低6℃以下、最高は30℃～33℃で、胞子形成の適温は20℃です。水晶文旦の収穫時期である9月～11月頃も発病の可能性は十分あります。

ただし、この病害は「果実に傷」ができる菌が侵入しますが、傷がないといくら胞子が付着していても侵入できません。収穫作業中の鉄傷や果実の引きもぎ、運搬中の圧迫傷には十分留意して作業を行うようにしてください。防除薬剤は、ナティイポフロアブル1500倍、ベンレート水和剤4000倍等を使用してください。

やっこねぎ

萎凋病

《発生原因》

・萎凋病はかび（フザリウム属菌）の一種が病原で起こる病気です。病原菌が主に厚壁胞子の形で土壌中に残り、伝染源（土壌伝染）になります。また、病原菌が種子に付着し、種子伝染も起こります。主に晩春～初秋に発生が多く、夏期の高温時に特に多発します。

・発病ほ場を耕した農作業機械類を、他のほ場で使用した際、病原菌が付着していることから伝染がこりま

・夏期や施設栽培で地温が25℃以上と高く、土壌が乾燥気味に管理された状態だと発病が多くなります。根痛みや軟弱徒長気味での栽培管理も発病を助長します。

《病徴》

・播種後15～60日の間に多く発生します。

・発芽後まもなく病原菌に浸されたときには発芽前立枯れとなり、発芽して本葉が見えはじめた時は発芽後立枯れを起こします。

・発病後、下葉が片側にねじれ、黄化する。症状は徐々に進行し、次第に全体に及んで枯死します。

《防除のポイント》

・発病ほ場では、連作を避ける。※連作を避けることが難しい場合は、土壌消毒を行う。

（薬剤：バスアミド、キルパーなど）

・発病株は見つけ次第抜き取ってほ場外に処分する。

・生育中は過度の乾燥状態や高温を避け、根痛みを起こさないように栽培管理を行う。

・収穫後の残渣は、ほ場に放置したりすきこんだりせずほ場外に処分し、ほ場衛生に努める。

・石灰などで土壌pH6.5以上に矯正する。



発病ほ場



茎盤部の褐変腐敗

ニラ

ネギアザミウマ（スリップス）

《発病時期》

冬季の外気温の低い時期以外は野外で発生します。特に乾燥する時期には施設内に水分を求め侵入します。一度侵入すると、施設内で繁殖し続けます。

《防除方法》

発生が多くなると防除が難しくなるため、発生時期以前より予防的に薬剤散布を行いまししょう。アザミウマは柔らかい葉を好むため、早期の薬剤散布が効果的です。また、蛹になる際、一度地中に潜るため、発生が多くみられるほ場については、ランネット45DFのかん注処理を行いまししょう。薬剤を使用する際には登録薬剤を適正使用基準に従って正しく使用しまししょう。

栽培ほ場内外の雑草の処理を小まめに行い、ほ場への侵入リスクを抑えまじしょう。



体長1.5mm



体長1mm

害虫名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ネギアザミウマ（スリップス）												

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

「今月の気になる人」伊野3兄弟にいやされました♡

(香美市香北町・70歳)

▼取材をしていてわたしも癒されました♡
3兄弟の魅力を広報誌を通して皆さんに届けられて良かったです！

巻きずしコンテストのページ。巻きずしの断面を載せて頂いて、中に○○が入っちゃう、作ってみたいという気持ちになり、私も挑戦しました。

(香南市野市町・57歳)

ページをめくれば、土佐茶の香り、次は巻きずしの挑戦と、たくさんの方のカラー写真に目をみはります。

(香南市赤岡町・84歳)

▼巻きずしコンテストは6月号の中でも一番私の好きなページ！ちなみに皆さんはどの巻きずしに挑戦されましたか？

夏らしい涼しいイラスト

素敵なイラストを描いて下さっていましたので、紹介いたします！



(香南市野市町・69歳)

廃プラ・廃ポリ事業をご利用の皆様へ ホース類の回収日が変更になります

日頃は、JA事業をご利用いただきありがとうございます。
さてホース類（糸入りホース、消毒用ホース、ポリ系ホース等）の廃棄につきましては、本年度より**廃ポリ回収日**に変更とさせていただきます。
ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

※なお、廃棄処理の可否が不明な廃棄物につきましては、廃ポリ回収時にサンプル等をお持ちいただけますと、診断いたします。



お問合せ先 各支所購買課 窓口まで

廃ポリ・廃プラ回収日

◆ 廃ポリ

土佐山田支所 とき：9月10日（金） 午前9時～11時
野市支所 とき：9月3日（金） 午前9時～11時
とき：9月17日（金） 午前9時～11時
夜須支所 とき：9月7日（火） 午前8時～9時30分
吉川・香我美・赤岡支所 とき：9月2日（木） 午前8時～10時

◆ 廃プラ（ビニール）

野市支所 とき：9月1日（水） 午前9時～10時
吉川・香我美・赤岡支所 とき：9月16日（木） 午前8時～10時

回収場所

香北支所は生姜予冷庫前、土佐山田支所は土佐山田購買課西側駐車場。
野市支所、夜須支所、吉川・香我美・赤岡支所は旧香我美ライスセンターとなっています。

回収にあたってのご注意

ビニール・ポリ以外の異物（泥土・ゴミなど）が付着すると、費用負担が多くなり、何よりも土の微粒子等が飛散することにより近隣住民に大きな迷惑となります。回収にあたり、異物を十分に取除いて頂きますようお願いいたします。

【連絡先】 高知県農業協同組合 香美地区本部

〒781-5295 香南市野市町西野2704-2
TEL.0887-56-0121

野市支所 56-0921	物部支所 58-3105
香北支所 59-2321	土佐山田支所 53-2155
吉川支所 55-2117	赤岡支所 55-2151
夜須支所 55-2155	香我美支所 55-3135
香美営農経済センター 56-2372	特産センター 56-0061
車輛センター 56-0314	農機センター 53-4221
LPガスセンター 53-4353	JA共済中央サービスセンター 088-864-5050
JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」 56-5911（24時間対応）	